

にこで

～和手～

2018年春号 南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹 発行

横浜では数年ぶりの大雪が降った今年の冬でしたが、やっと春の足音が聞こえてきました。大岡川沿いの桜の木には、早くも“ぼんぼり”をつける電線がかけられています。寒さの分だけ春の喜びも大きくなりますね。

南区に新たな 乳幼児親子の居場所が誕生！ M-HOUSE三春台

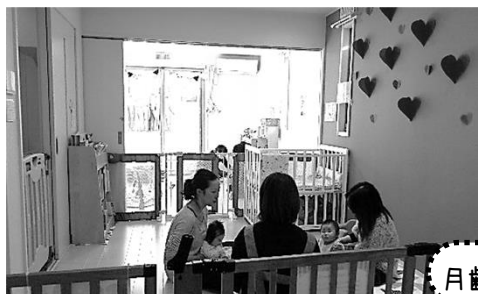
エムハウス

今年1月、
スタッフが
見学させて
もらった時
のレポート
です！



大きな看板が目印！

三春台の丘の上、みやした助産院さんのお向かいにある真新しい一戸建てが、昨年12月にオープンした「M-HOUSE三春台」。南区内4か所目の「親と子のつどいの広場」です。(下表参照) 中に入ると、インテリアのセンスが良く、思わず「わぁステキ！」と声をあげてしまいました。そこに居るだけでリラックスできる雰囲気です。壁の飾りを季節に合わせて変えていくそうで、きっと利用者さんの楽しみの一つになるだろうなと思いました。その他にも、子ども専用のトイレを設置していたり、遊びに来たお子さんに合わせて遊具を出し入れするなど、細やかな心配りと工夫がありました。



また、こちらでは、ホームページの他に、Instagram（インスタグラム写真と短い文章を発信できるソーシャルネットワークサービス）も行っていて、イベントの告知や報告をタイムリーにアップしています。若いスタッフさんが多いという強みを活かして、子育て世代に馴染みがあり、気軽に発信・受信ができる新しいツールを上手に活用しているところ、ぜひ、見習いたいなと思いました。

月齢に合わせてスペースを分けています。

南区内の親と子のつどいの広場 (開設順)				
名称	住所	アクセス	開館日時	利用料など
さくらザウルス 蒔田ひろば	榎町1-1-5 フレア吉原 1階	市営地下鉄蒔田駅から徒歩8分	月曜～金曜 10時～16時	利用料：無料
さくらザウルス 六ツ川ひろば	六ツ川 1-287-7 ザ・プランズヒル南横浜壹番館 101	京浜急行線弘明寺駅から徒歩7分	月曜～金曜 10時～16時	利用料：無料
つどいの広場えの木	井土ヶ谷上町 18-20 井土ヶ谷上二町内会館	京浜急行線井土ヶ谷駅から徒歩7～9分	月曜・火曜・木曜・ 金曜 9時30分～ 16時	年会費：500円 利用料：会員 無料 非会員 100円/1回
M-HOUSE三春台	三春台 154-1	京浜急行線南太田駅から徒歩10分	月曜～金曜 10時～15時30分	利用料：無料

「親と子のつどいの広場」は、就学前のお子さん(主に0～3歳)とその保護者を対象に、① 交流、つどいの場の提供 ② 子育てに関する相談の実施 ③ 地域の子育て関連情報の収集・提供 ④ 子育て及び子育て支援に関する講習の実施等を行う横浜市補助事業です。現在、市内に61か所あります。「横浜市子ども・子育て支援事業計画」では31年度までに70か所の整備を行う予定です。

サロンのスタッフさんの研修に！

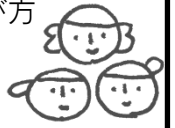
担い手さんの新規募集に！

「乳幼児親子の遊びと見守りボランティア講座」を出前します！

はぐはぐの樹では、乳幼児と遊ぶ時に知っておくと良い基本的な事や、親子と関わる際に心掛けておきたいこと等を解りやすくお伝えする資料を作りました。皆さんの支援場所等、**身近なところに講座を出前いたします。**支援活動の目的の確認、スタッフさんのスキルアップ、新しいボランティアさんの発掘等に、ぜひ、ご活用ください。時間や対象者によって内容を調整できますので、はぐはぐの樹サポートルームまでお気軽にお問い合わせください。

★講座の主な内容★

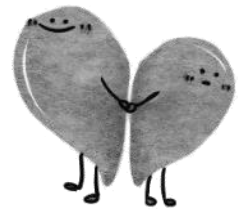
- * 知ってみよう！イマドキの子育て事情
- * 子どもの発達に合った接し方・遊び方
- * 子ども同士のトラブルへの対応
- * 乳幼児親子のサポートの留意点
- * 身近なもので作るおもちゃの紹介 等



時間や、対象者により内容を調整します。

報告

はぐはぐの樹主催 支援者向け講座 「…関係性をつむぐ場での私… “自分らしい” 支援を見つめ直す」



2月20日、大岡地区センター中会議室での講座に、区内外から19名の参加がありました。

申し込み時に講師への事前質問をお聞きすると、日々、乳幼児親子に真剣に向き合いながら、支援について模索していることがうかがい知れる内容の問がいくつも集まりました。講師の矢田美樹子先生は保育者の養成がご専門ですが、以前は親子の居場所作りに携わったこともあり、質問のひとつひとつに丁寧に答えてくださいました。そして、実践の中でご経験された失敗談や、成長する親子の姿に心動かされたいくつもの実体験を、飾り気のない誠実な人柄でパワフルに語ってくださいました。

また、途中、小グループでの参加者同士の語り合いの時間があり、それぞれの現場での奮闘を聞くことで、励まされたという感想もいただきました。

はぐはぐの樹では30年度も、支援活動に役立つ講座、支援者の皆さんが元気になれる講座の開催を目指していきたいと思います。希望のテーマや、おすすめの講師がありましたら、ぜひリクエストをお寄せください。

【参加者感想より（一部抜粋）】

- 先生ご自身の失敗談をじっくり聞いたことは大変よかったです。つつい保身に走ってしまうというのは、自分にもあてはまりました…。子どもが自由にのびのびといられる時間をつくる大切さ、大人がつい支配的になってしまうというのは耳がイタイ話でした。
- “支援”を考えた時に、自己満足なのか、対象者にとって必要なことなのか、自分と向きあうことが“自分らしい支援”ということなのだと思います。見つめ直してみます。
- 今のひろばでの悩みが社会の流れのことでもあり分かりました。それがいいか悪いかではなく、困り事を取りのぞくことに気持ちをもっていく様にと知り、実践しようと思いました。



「にこで～和手～」第24号

【発行】

南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹(サポートルーム)
〒232-0056 南区通町4-115 アイライン弘明寺2階
TEL:720-3655 FAX:715-3815
MAIL:info@haghagnoki.jp

★編集後記★

講座の企画は何度やっても難しく、スタートするまでドキドキ。でも、いつも必ず「やって良かった！」と思えるのは、なにより参加者の皆さんの内なる力と熱意の賜物。ありがとうございます！

